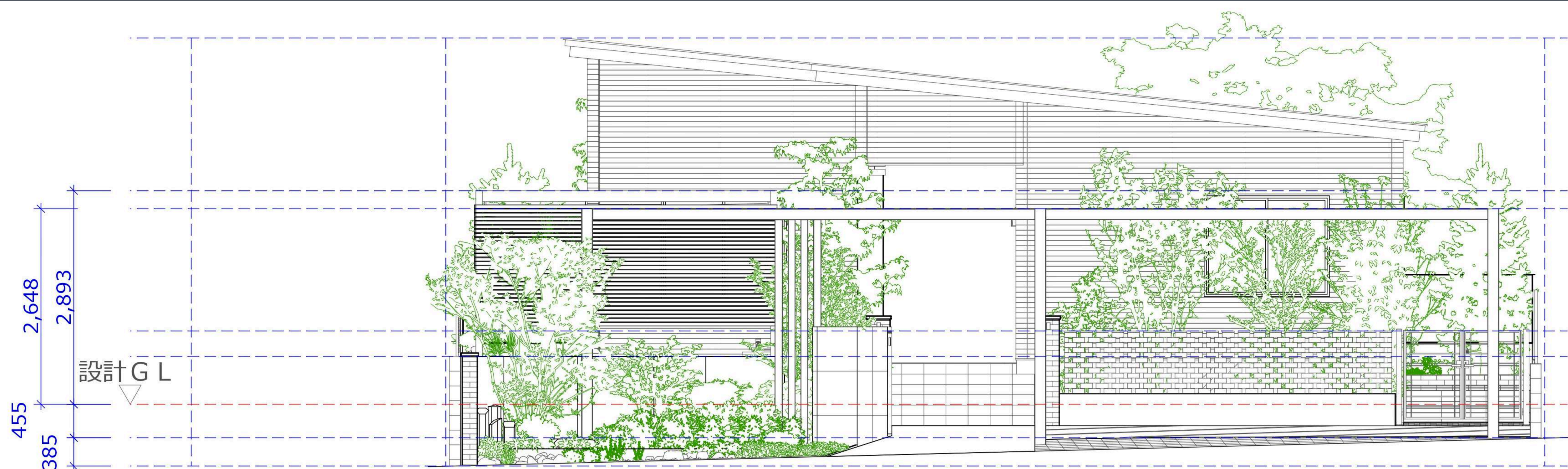


地域環境と共生する外構空間の提案

今の暮らしを快適にし、
この先も心地良さが続くガーデンリフォーム

本計画では、今の時代の環境条件に寄り添いながら、無理のない快適性を得ることを目標とした。敷地条件および周辺環境を丁寧に読み取り、雨水・日射・通風といった自然要素を外構を構成する要素に組み込んだ。駐車場および前庭には透水性舗装と雨庭を採用し、雨水を地中へ還元することで地表面の温度上昇を抑制する環境づくりを行った。屋外で過ごす時間を大切にするため、独立オーニングと植栽を組み合わせ周囲からの視線や直射日光を遮りつつ閉塞感を生まないよう風の通りを確保し、自然の気配を穏やかに感じ取ることのできるプライベート空間を形成した。既知の庭の趣を残しつつ、次世代へとつなげる環境配慮型の外構空間を提案する。

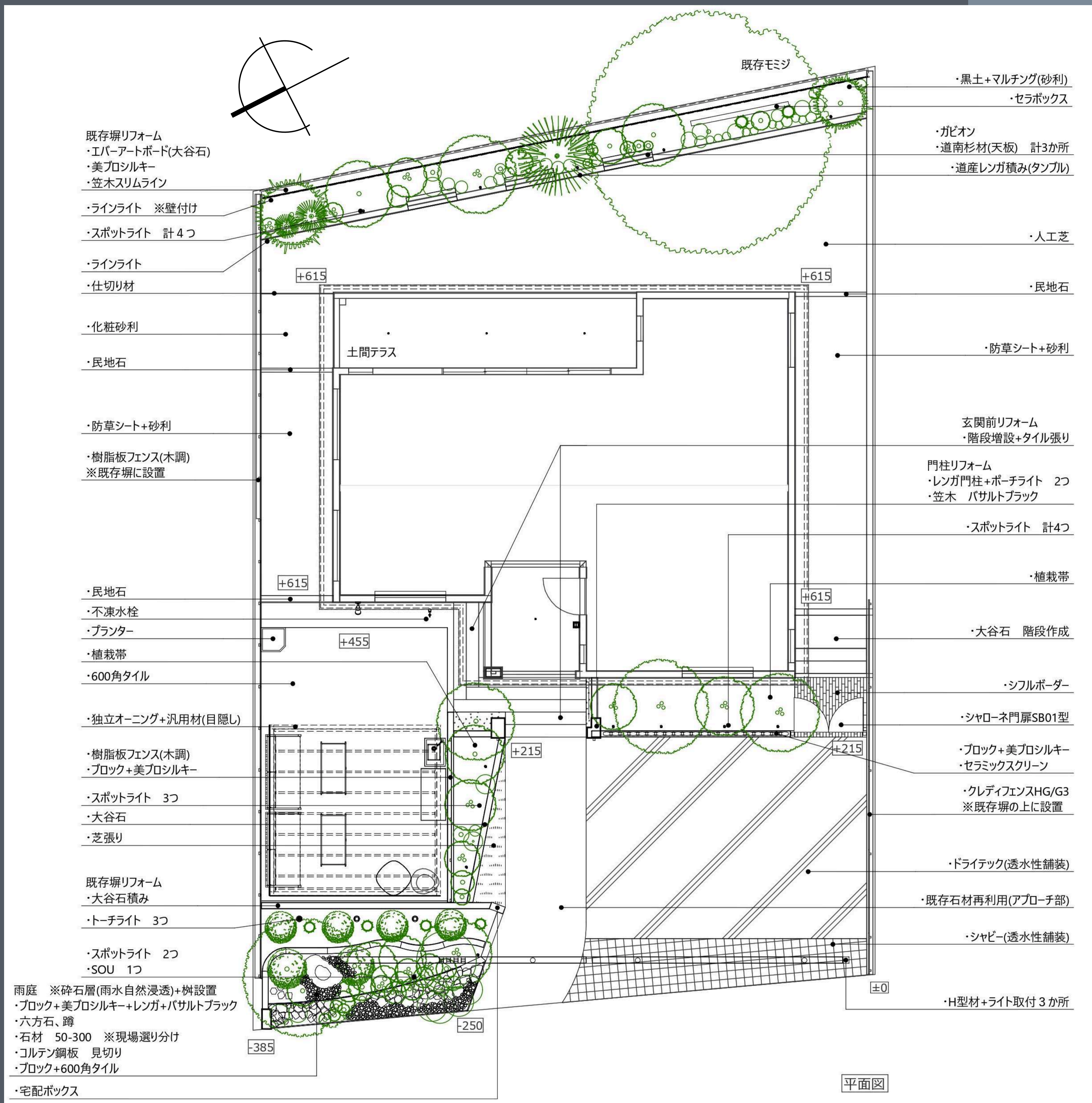
地域環境と共生する
外構空間の提案



高低差を利用した雨庭、保水性を高め、地面の温度上昇を抑制する透水性舗装、自然環境に溶け込むアウトドアリビングと豊かな植栽。さらにリフォーム前の地域の街並みに馴染むように素材を選びました。

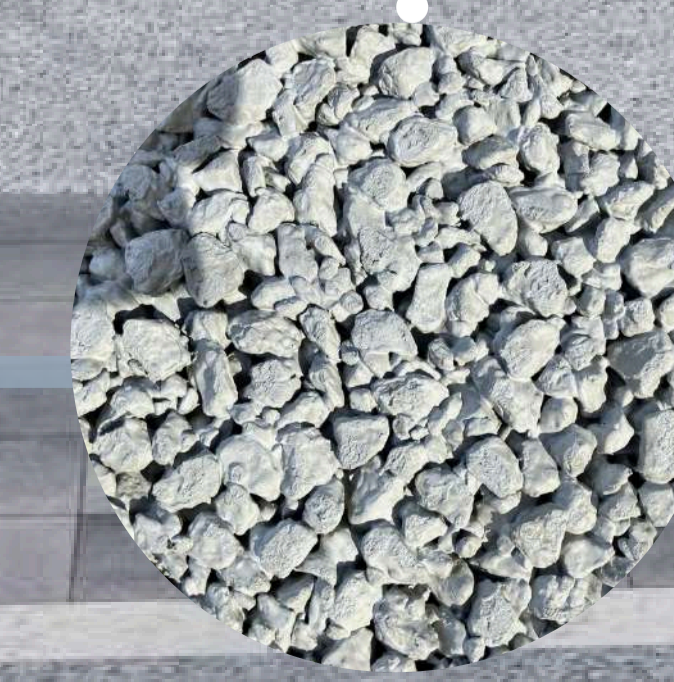
経年とメンテナンスによる植物たちの成長や素材の変化が住宅に馴染んでいく様子を永く楽しんでいただくことができます。





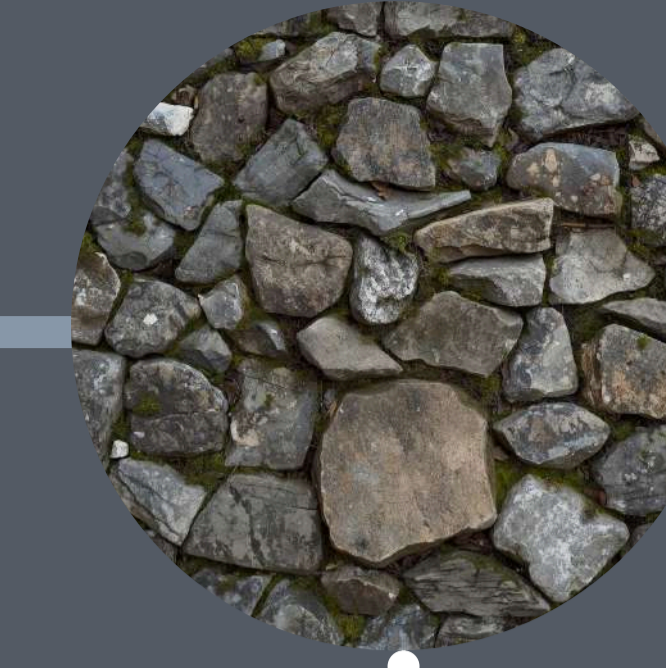
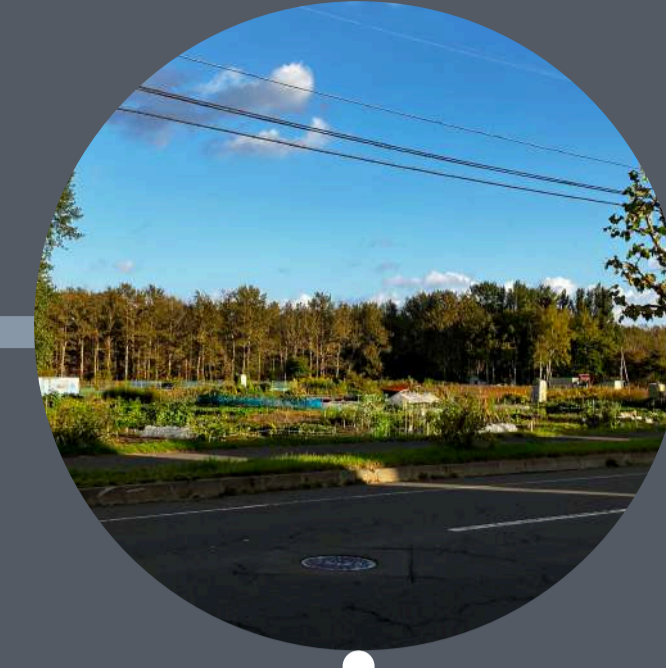
残す予定の既存堀や庭、樹木を最大限に活かし、
 次世代へつなげる新しい価値/素材を
 つながる素材

地域環境と共生する外構空間の提案

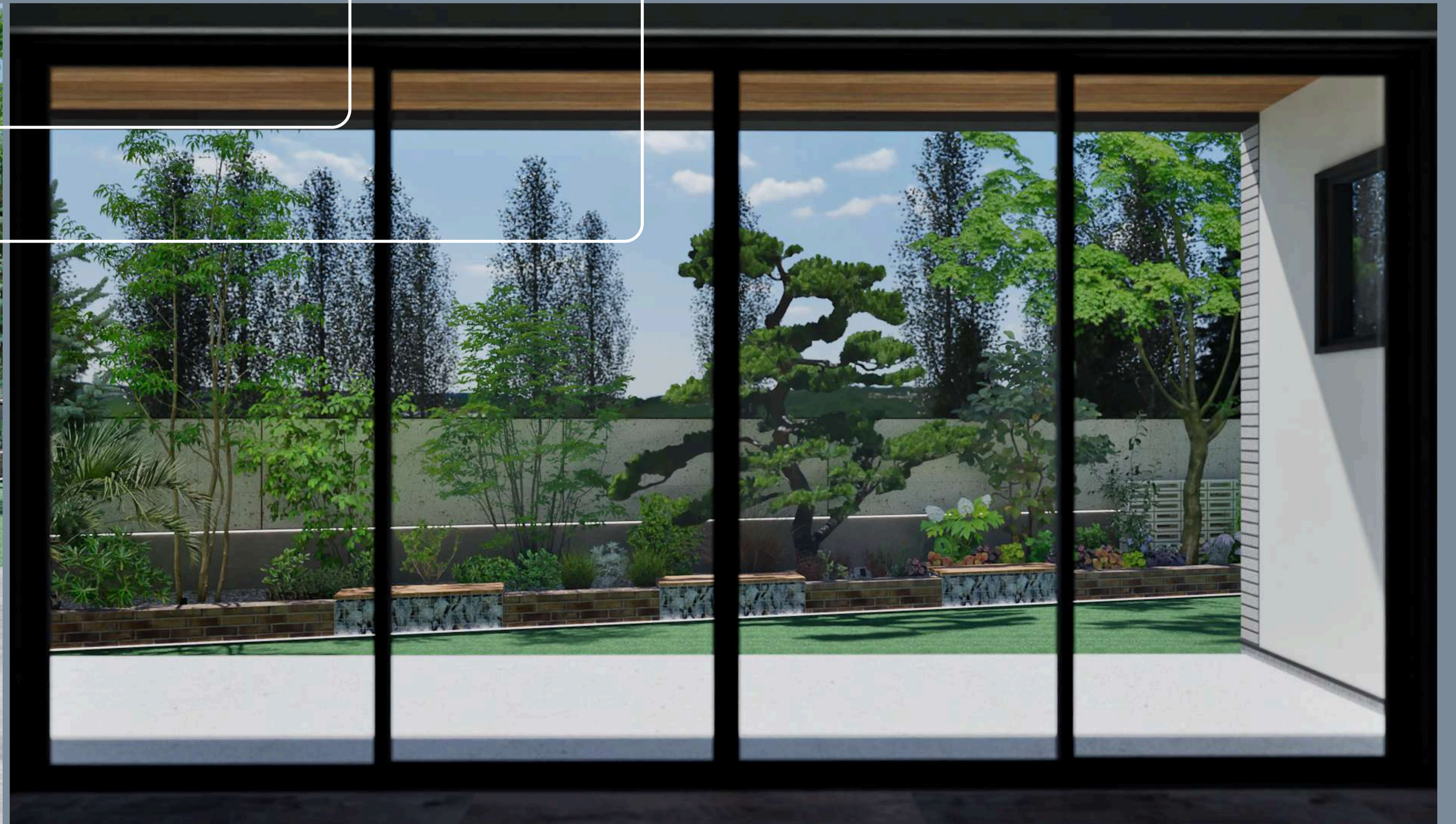


地域環境と共生する外構空間の提案

活動的なアウトドアリビングと、
静かな時の積み重なり続ける既存庭の再解釈



残す趣と風景



地域環境と共生する 外構空間の提案

生活を夜の時間へとつなぐ照明計画。安心して外に出る。緑を感じる。環境と暮らしに寄り添う照明。外構と照明を一体として計画することで昼夜が断絶しない暮らしの連続性をつくることを目指しました。

